

みなぎの通信



兵庫県立吉川高等学校 学校だより

令和4年度 第31号

2023年3月23日(木) 発行

最高の一体感で生徒会行事の有終を飾る ～後期球技大会～

「吉川高校生の成長物語」第31回は、3月20日(月)に実施した後期球技大会の様子を紹介します。

種目は、おなじみのバスケットボール(男・女)、サッカー(男)、ドッチボール(女)に加え、初登場のモルック※(男女混合)でした。全ての生徒が競技上のルールやマナー、時間を守る等、「当たり前のことを、バカにせず、ちゃんとやる」(ABCの法則)ことにより、令和4年度の生徒会活動・クラス活動を締めくくりにふさわしい大会となりました。特に、バスケットボールの優勝クラス vs 教員チームのエキシビションマッチは、男女とも白熱した好ゲームが展開され、生徒による即妙の実況中継や熱い応援も相まって、学校が「一体」となった幸せな時間でした。

※モルックとは? : フィンランドの伝統的なゲームを元に、老若男女が楽しめるものとして考えられたアウトドアスポーツ。イメージとしては、ボーリングのように下手げで木の棒(モルック)を投げて、3~4m離れた位置に置かれている棒(スキttl)を倒す、というもの。先に得点がちょうど50点になった人(チーム)が勝ち。

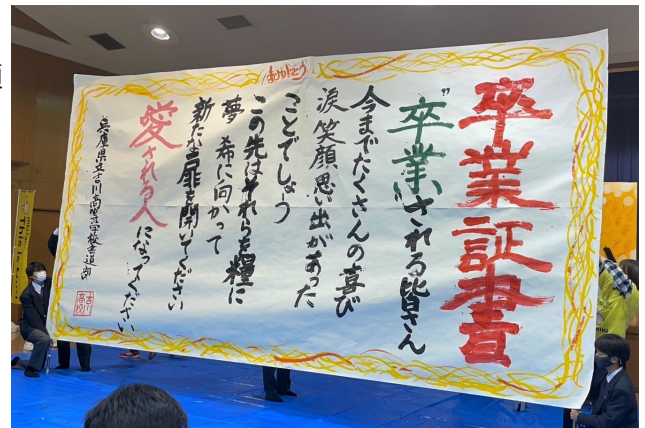


書道パフォーマンスで開演飾る ～キラキラ☆39ファミリーコンサート～

「吉川高校生の成長物語」第32回は、3月18日(土)に三木市立市民活動センターで開催された「キラキラ☆39ファミリーコンサート」に出演した書道部の様子を紹介합니다。

この催しは、NPO法人This is MIKI が「感謝の気持ちを伝え合い市民の絆を強めよう」と、昨年3月から活動を続けてきた「ありがとう7万6千人プロジェクト」の集大成として企画・開催され、三木市内4高校の生徒らが共演しました。そのオープニングの大役を書道部が務めました。他校生が歌う曲にのせて、部員4人が横6尺、縦3尺の紙に勢よく筆を走らせ、特大の「卒業証書」を完成させました。

4人は、リハーサルの時間をほとんどもらえず、おまけに合わせる曲まで突然変更になるという大ピンチにもかかわらず、約300人の観衆が注視する中、見事なパフォーマンスを繰り広げました。しかも、4人中2人は人前に出ることが大の苦手で、このような活動への参加に二の足を踏んできた経緯があります。顧問教諭にとっては、成長著しい生徒の姿を目の当たりにした幸せな時間でした。実は、完成作品、漢字1字と、ある漢字の1画が抜けてしまいました。緊張による失敗もご愛嬌(あいきょう)です。よく頑張りました!



兵庫県立 吉川高等学校

Yokawa High School

〒673-1129 三木市吉川町渡瀬300-12

Tel 0794-73-0068 Fax 0794-73-0167

